

第1章 令和5年度決算総括

1 決算の概要

令和5年度の我が国の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつあり、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済の先行きには前向きな動きが見られており、デフレから脱却できる千載一遇のチャンスを迎えています。

一方で、賃金上昇は物価上昇に追い付いておらず、個人消費は依然として力強さを欠いており、これを放置すれば、再びデフレに戻るリスクがあります。

こうした状況のなか、本市では、令和5年度は、最上位計画である「第6次江南市総合計画」の基本計画前期6年の最終年度となり、この計画に基づき、将来像に掲げた「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」の実現に向け、人口減少社会を見据えたうえで、新たな財源を確保しながら、「まちづくり分野」、「ひとづくり分野」、「しごとづくり分野」、「ちいきづくり分野」、「行政分野」の5つの分野において各施策の推進を図りました。

一般会計については、当初予算額294億3,615万5千円で、前年度当初予算額320億7,078万1千円と比較して26億3,462万6千円の減(△8.2%)となりました。また、補正予算は、9回編成し、総額45億2,659万4千円を増額、これに令和4年度からの繰越明許費の繰越額3億6,073万8千円を加えて、最終予算額は343億2,348万7千円となりました。この額は、前年度最終予算額である385億3,792万4千円と比較しますと、42億1,443万7千円の減(△10.9%)となりました。

決算においては、歳入335億548万5千円(前年度と比較し11.2%減)、歳出323億5,363万1千円(前年度と比較し10.7%減)となり、歳入歳出差引額は11億5,185万4千円です。この額から翌年度へ繰越すべき財源1億1,167万8千円を控除した実質収支額は10億4,017万6千円となり、本年度実質収支額から前年度実質収支額11億8,599万1千円を差し引いた単年度収支額は、マイナス1億4,581万5千円となりました。また、財政調整基金へ5億9,454万6千円を積み立て、8億108万8千円を取り崩したことにより、実質単年度収支額は、マイナス3億5,235万7千円となりました。

特別会計については、当初予算額189億9,643万8千円で、前年度当初予算額191億6,737万4千円と比較して1億7,093万6千円の減(△0.9%)となりました。また、補正予算は、10回編成し、総額4億7,902万円を増額、これに令和4年度からの繰越明許費の繰越額1,765万5千円を加えて、最終予算額は194億9,311万3千円となりました。この額は、前年度最終予算額である195億9,511万5千円と比較しますと、1億200万2千円の減(△0.5%)となりました。

決算においては、歳入187億9,215万3千円(前年度と比較し0.6%増)、歳出183億3,321万9千円(前年度と比較し0.3%増)となり、歳入歳出差引額及び実質収支額は4億5,893万4千円です。本年度実質収支額から前年度実質収支額3億9,149万7千円を差し引いた単年度収支額は、6,743万7千円となりました。

歳入面では、個人市民税(所得割)が増収となったものの、法人市民税(法人税割)の減収などにより、市税全体では、前年度と比較して 2 億 8,237 万 9 千円の減収(△2.1%)、布袋駅東複合公共施設の整備が完了したことなどにより、国庫支出金が 10 億 6,241 万 6 千円の減収(△15.4%)、市債が 21 億 1,930 万円の減収(△80.0%)となりました。地方交付税は、普通交付税が 2 億 8,058 万 5 千円の減収(△6.6%)、特別交付税が 881 万 2 千円の増収(+2.7%)となり、歳入全体では、42 億 3,133 万 9 千円の減収(△11.2%)となっています。

歳出面では、エネルギーや食料品などの価格高騰に対応するため、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金支給事業や物価高騰対応重点支援給付金支給事業などを実施したほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業として、江南市キャッシュレス決済ポイント還元事業、江南市中小企業等エネルギー価格高騰対策支援事業、水道料金や給食費の負担軽減などを実施しました。

また、全体事業として、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の保全に関しては、市役所本庁舎と消防庁舎の照明器具のLED化、市民文化会館や小学校などの長寿命化を実施しました。また、今後の公共施設の改修・更新等に係る財政負担の平準化を図るため、公共施設整備事業基金に 4 億 698 万円を積み立てました。

まちづくり分野では、南部リサイクルステーションの整備、新ごみ処理施設建設の推進、交通結節点(布袋駅東地区)の整備、布袋駅付近鉄道高架化に伴う周辺整備などの事業を実施しました。

ひとづくり分野では、新学校給食センター建設の推進、民間幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行に伴う施設整備費の補助などの事業を実施しました。

しごとづくり分野では、曾本地区工業用地の整備の推進、宮田導水路上部の整備などの事業を実施しました。

ちいきづくり分野では、介護施設等の整備の補助、消防車両の更新などの事業を実施しました。

行政分野では、ドローンで撮影した江南市PR動画の作成、第 6 次江南市総合計画の後期基本計画の策定、電気自動車の導入などの事業を実施しました。

今後も、景気の動向や社会経済情勢の変化を注視しつつ、積極的な財源確保に努めるとともに、限られた財源の中で、新たな政策課題や市民・地域のニーズ等に的確に対応するため、事業の必要性、有効性、効率性を検証し、創意工夫を凝らしながら、事業の取捨選択を実施し、「財政健全化」と「市民サービス確保」のバランスを取りながら行財政運営を進めていきます。

2 決算の総括表

歳 入

(単位:千円、%)

会 計 別		令和4年度	令和5年度	増減額	増減率
一 般 会 計		37,736,824	33,505,485	△ 4,231,339	△ 11.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	9,077,933	8,762,236	△ 315,697	△ 3.5
	土 地 区 画 整 理 事 業	159,140	43,174	△ 115,966	△ 72.9
	介 護 保 険	7,883,796	8,380,300	496,504	6.3
	後 期 高 齢 者 医 療	1,559,825	1,606,443	46,618	3.0
	小 計	18,680,694	18,792,153	111,459	0.6
合 計		56,417,518	52,297,638	△ 4,119,880	△ 7.3

歳 出

(単位:千円、%)

会 計 別		令和4年度	令和5年度	増減額	増減率
一 般 会 計		36,215,675	32,353,631	△ 3,862,044	△ 10.7
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	9,004,554	8,662,983	△ 341,571	△ 3.8
	土 地 区 画 整 理 事 業	141,485	43,174	△ 98,311	△ 69.5
	介 護 保 険	7,575,358	8,031,014	455,656	6.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,550,145	1,596,048	45,903	3.0
	小 計	18,271,542	18,333,219	61,677	0.3
合 計		54,487,217	50,686,850	△ 3,800,367	△ 7.0